令和7年度総合指針2028　重点事業KPI達成状況一覧

No.	重点事業　事務事業名	令和7年度のKPI	令和7年度のKPI達成状況（実績）
まちづくりテーマ1「安全で安心なまちをつくる」			
災害対策の推進と消防・救急体制の充実			
1	地域防災支援事業費	個別避難計画の作成 1,300件作成	404件
2	防災設備等整備事業費	危険ブロック塀等安全対策工事費の補助件数：10件 江の島島内防災備蓄倉庫建設候補地の検討	危険ブロック塀等安全対策工事費の補助件数　7件
3	緑地改修事業費	対策工事実施…1緑地（1箇所）の一部	宮前緑地について、法面防護工事を行った。
4	河川水路修繕費（小糸川護岸改修）	小糸川護岸改修進捗率60.3%	60.3%
5	一色川改修費	氾濫面積4.82haで0.57ha改善	0.57ha改善。第一段階の事業が令和6年度に完了し、令和7年度については、第二段階の橋りょう架替工事に着手した。
6	公園改修費（法面対策）	工事に向けた調査委託・詳細設計等を実施…（2公園2箇所）	・本在寺公園について、法面の詳細設計及び地質調査を行った。 ・大庭城址公園について、法面の測量を行った。
7	救急需要対策関連事業	覚知～現着時間　8分以内 （実績時間：8分10秒）＜速報値＞	8分01秒
8	本町出張所改築整備事業費	事前家屋調査実施（追加分2件） 埋蔵文化財の本調査 仮設庁舎賃貸借費（3/5年）	・家屋事前調査の実施 ・埋蔵文化財の本調査実施中 ・リース契約により実施中
9	【特別会計】下水道事業費（下水道施設地震対策）	①管路の耐震化済の避難施設数：26施設 ②緊急輸送道路や幹線管きょのマンホール浮上抑制対策実施率：42% ③浄化センター・ポンプ場の耐震・耐津波対策進捗率：29%	①管路の耐震化済の避難施設数：28施設 ②緊急輸送道路や幹線管きょのマンホール浮上抑制対策実施率：59% ③浄化センター・ポンプ場の耐震・耐津波対策進捗率：23%）
防犯・交通安全対策の充実			
1	防犯対策強化事業費（特殊詐欺被害防止対策事業）	迷惑電話防止機能付電話機等購入費補助件数 250台	261台
2	街頭防犯カメラ設置推進事業費	防犯カメラ設置補助台数45台 +累計582台（R6年度末）	39台
3	市道新設改良費（自転車通行空間整備事業）	自転車専用通行帯整備進捗率 5.0km/9.3km=53.8% 車道混在(矢羽根)整備率 12.3km/15.8km=77.8%	5.055km/9.3km=54.4% 13.329km/15.8km=84.4%
まちづくりテーマ2「誰もが、豊かに生活し、支えあう社会をつくる」			
地域共生社会の実現に向けた取組の推進			
1	介護人材育成支援事業費	・介護職員等研修受講料助成 8人 ・介護職員等キャリアアップ支援 14事業所 ・外国人介護職員受入支援 9事業所	・介護職員等研修受講料助成　11人 ・介護職員等キャリアアップ支援　19事業所 ・外国人介護職員受入支援　15事業所
2	生活困窮者自立支援事業費	自立相談支援事業におけるプラン作成件数（直営+委託）：新規相談件数の50%	プラン作成件数　718件 新規相談件数の39.3%
3	包括的支援体制推進事業費	関係機関（庁内外）に対し、重層的支援体制整備事業の周知活動実施回数：年6回以上	周知活動は、庁内外含め、合計7回
4	地域共生社会推進事業費（ケアラー支援）	つながりサポーター養成講座の開催準備と試行的開催年間1回	つながりサポーター養成講座年間開催　1回
5	地域における相談体制や支援の充実関連事業【※】	【13市民センターへの福祉窓口設置】 ・藤沢市民センターへの福祉窓口設置準備 【ICTを活用した相談機会の増】 ・地区福祉窓口へのタブレット配置 タブレット全配置に向けた準備	・藤沢市民センターへの福祉窓口設置に向けた調整・準備 ・全福祉窓口へタブレットを配置

No.	重点事業　事務事業名	令和7年度のKPI	令和7年度のKPI達成状況（実績）
6	地域生活支援事業費（情報保障、移動支援、日中一時支援の充実）	【手話通訳者数】 24人 【要約筆記者数】 25人 【移動支援】 実利用者数：814人 利用時間数：102,660時間 【日中一時支援事業】 実利用者数：240人 利用時間：74,561時間	【手話通訳者数】 24人 【要約筆記者数】 25人 【移動支援】 実利用者数：634人 利用時間数：59,239時間 【日中一時支援事業】 実利用者数：252人 利用回数：79,259時間
7	障がい者相談支援事業費	【事業所数】9箇所、【従事者数】20人を見込む。	【事業所数】9箇所、【従事者数】22人
8	がん療養支援事業費	1．がん患者ウィッグ・胸部補整具購入費等助成事業 助成延べ件数　ウィッグ購入費等助成　212件 胸部補整具購入費助成　53件 2．若年がん患者在宅療養支援事業制度の認知率 ・訪問説明完了率89%（市内のがんに関連する診療科等がある病院への説明） ・市内医療機関への周知チラシは3年に一度配布（R6実施済み） ・市HPへの掲載（通年） ・県がんサポートハンドブックに掲載	1．がん患者ウィッグ・胸部補整具購入費等助成事業 令和7年度助成件数 ウィッグ購入費等助成　152件 胸部補整具購入費助成　34件 （うち同時申請5件を含むため、延べ181件） 2．若年がん患者在宅療養支援事業 令和7年度実績 ・訪問説明完了率83%（市内・県内の関係医療機関及び支援窓口） ・市HPへの掲載（通年） ・県がんサポートハンドブックに掲載
健康寿命日本一に向けた健康増進・介護予防等の促進			
1	地域介護予防活動支援事業費	介護予防運動自主活動団体数 43団体	43団体
2	健康づくり推進事業費	①疾病の早期発見、早期治療から重症化予防 ・COPD死亡率（9.9%未満） ・がん検診受診率（60%） ・こくほ特定健康診査受診率（45%） ②若い世代に向けての発信、だれもが取り組める健康づくり ・食環境整備：健康づくり応援団協力店数（70店舗） ・健康づくりを支える環境が充実していると感じる割合（55.0%） ③つながる健康づくりをめざす、市民との協働事業 ・健康づくり応援団サポーターの人数（90人）	①疾病の早期発見、早期治療から重症化予防 ・COPD死亡率：7.4%（達成率133.8%） ・がん検診受診率はR12年度に実施する藤沢市健康増進計画（第3次）中間報告で調査予定 ・こくほ特定健康診査受診率：37.6%（令和7年度健診受診率は令和8年8月21日時点の速報値）（達成率83.5%） ②若い世代に向けての発信、だれもが取り組める健康づくり ・健康づくり応援団協力数：64店舗（達成率91.4%） ・健康づくりを支える環境が充実していると感じる割合（52.2%） ③つながる健康づくりをめざす、市民との協働事業 ・健康づくり応援団サポーター76名（84.4%）
3	がん検診事業費	①がんの早期発見・早期治療の推進 市がん検診受診率（厚労省推計受診率） ・胃がん検診 胃部X線2.3% 胃部内視鏡18.3% ・肺がん検診36.6% ・大腸がん検診31.3% ・子宮頸がん検診21.3% ・乳がん検診24.9% ※胃がん検診のうち、胃部X線検診の受診対象者は50歳以上偶数年齢となっている。 ②精密検査対象者への受診勧奨 乳がん・子宮頸がんの精密検査未受診者へ追跡調査の実施。	①がんの早期発見・早期治療の推進 1．胃がん検診 （1）バリウム　2.1% （2）内視鏡　19.0% 2．肺がん検診　36.0% 3．大腸がん検診　30.3% 4．子宮頸がん検診　19.6% 5．乳がん検診　22.5% ②精密検査対象者への受診勧奨 令和5・6年度の乳がん検診受診者のうち、要精密検査結果未把握者を対象に実施 追跡調査対象者　134人 回答有58人 うち受診41人 ※他のがん検診も含め、例年、医療機関向けに精密検査受診状況の調査を実施している 《乳がん》 ・令和5年度 要精密検査者　644人 受診者　577人 ・令和6年度 要精密検査者　521人 受診者　468人
4	【特別会計】介護保険事業費（一般介護予防事業費）	介護予防事業への参加者数 1,000人	711人
コミュニティの活性化による持続的な地域づくりの推進			
1	六会地区まちづくり事業費	まちづくり事業参加者数延べ1,500人	約3,500人
2	片瀬地区地域まちづくり事業費	・津波避難誘導案内看板設置場所及びデザインについて検討 ・歴史セミナーの開催、参加者数：48人 ・広報LINE案内チラシの作成（片瀬地域に転入・転居した方などへ配布）、登録者数：500件 ・環境啓発ポスター（ゴミの持ち帰り推進）の募集（地区内の小・中学生対象）コンクールを計画	歴史セミナー参加者　48人 LINE登録者数　643件

No.	重点事業　事務事業名	令和7年度のKPI	令和7年度のKPI達成状況（実績）
3	明治地区まちづくり事業費	1．マナーアップ推進事業（安全安心部会） ・明治地区内の自転車事故件数：20件以下 2．健康体操支援事業（健康生きがい部会） ・健康生きがい講座の年2回の開催、参加者数：50人 ・健康体操実施場所：1箇所ずつ増やす 3．子育て支援充実事業（子ども子育て部会） ・明治発子育て応援メッセの参加団体数　20団体、参加者数：800人 4．歴史文化継承事業（歴史文化部会） ・明治郷土史料室への来場者数：2,000人 ・地区内小中学校へ明治地区の歴史に詳しい地域の方が赴き、明治地区の歴史について授業を行う、歴史出張講座を地区内の全小学校（3校）での実施。	・明治地区内の自転車事故件数:13件 ・健康生きがい講座の年2回の開催、参加者数：45人 ・明治発子育て応援メッセの参加団体数：25団体、参加者数：400人 ・明治郷土史料室への来場者数：658人 ・歴史出張講座：八松小学校にて実施
4	御所見地区地域まちづくり事業費	1　田園パーク部会 新たな地域のお祭り「ごしょみフェスタ」模擬店において地場産農作物を使用した「ごしょみ汁」の提供　166食 2　緑と花いっぱい部会 市民センター花壇へ地元園芸農家生産の花の植栽　688株 少年の森前ざる菊畑へのざる菊の定植　1,048株 少年の森内畑に「ひまわり迷路」の作成・運営　3,000本 3　情報発信部会 機関紙「ごしょみっく」の編集・発行 年2回　各 5,100部 ごしょみカレンダーの作成・発行 1,000部	1　田園パーク部会 新たな地域のお祭り「ごしょみフェスタ」模擬店において地場産農作物を使用した「ごしょみ汁」の提供　166食 2　緑と花いっぱい部会 市民センター花壇へ地元園芸農家生産の花の植栽　688株 少年の森前ざる菊畑へのざる菊の定植　1,048株 少年の森内畑に「ひまわり迷路」の作成・運営　3,000本 3　情報発信部会 機関紙「ごしょみっく」の編集・発行 年2回　各 5,100部 ごしょみカレンダーの作成・発行 1,000部
5	遠藤まちづくり推進事業費	・高齢者見守りネットワークに所属する地域団体及び関係機関（13団体） ・遠藤朝市参加団体、参加機関（10団体） ・小出川彼岸花まつり遠藤会場参加団体、参加機関（13団体） ・ポスターコンクール関係団体及び関係機関（5団体） ・交通安全キャンペーン参加団体及び参加機関（7団体）	・高齢者見守りネットワークに所属する地域団体及び関係機関（13団体） ・遠藤朝市参加団体、参加機関（10団体） ・小出川彼岸花まつり遠藤会場参加団体、参加機関（13団体） ・ポスターコンクール関係団体及び関係機関（5団体） ・交通安全キャンペーン参加団体及び参加機関（7団体）
6	長後地域活性化事業費	①子育てメッセ参加者300人 ②ボランティアまつり参加団体数15団体 ③歴史講演会参加者50人	①長後すくすく応援事業子育てメッセの参加者数　163人 ②ボランティアまつり参加団体数　12団体 ③歴史講演会参加者　53人
7	辻堂地区地域まちづくり事業費	①辻堂さんぽへの参加者数：729人 ②防災講演会参加者数：69人 ③総合防災訓練への障がいのある方の参加者数：8人 いずれの取組も前年度比105%以上の参加者数を目標値として設定	・辻堂さんぽ　延べ809人参加 ・防災講演会　55人 ・総合防災訓練への障がいのある方の参加者数　8人参加
8	善行地区まちづくり事業費	●地域住民が地域活動への関心を高めるための取組を進める。（全体集会アンケートにおいて、「善行地区郷土づくり推進会会議の活動内容をよく知っている」との回答を60%以上、「地域のさまざまな活動に関心があり既に取り組んでいる」との回答を65%以上にする） ●「のりあい善行」の持続可能な運営に向けた支援を継続する。	「地域のさまざまな活動に関心があり既に取り組んでいる」との回答　79.3%
9	湘南大庭地域まちづくり事業費	・若者参加型イベントでアンケートを取得し、満足度7割以上を維持する。 ・若者参加型イベント参加者のうち新規参加者がいる。 ・SNSを用いた情報発信を月3回以上行う。	若者参加型イベントでの満足度100% （1事業のみアンケート実施）
10	湘南台地域まちづくり事業費	・イベント等の開催回数 7回 ・イベント等への参加団体数 26団体	・イベント等の開催回数 10回 ・イベント等への参加団体数　41団体
11	鵠沼地区まちづくり事業費	・グリーンコンサート（850人） ・元気塾生徒/ボランティア（25人/17人） ・郷土資料展示室（115人） ・鵠沼海岸まつり（3,300人） ・ロゲイニング（53人）	・グリーンコンサート（850人） ・元気塾/ボランティア（23人/18人） ・郷土資料展示室（280人） ・鵠沼海岸まつり（6,300人） ・ロゲイニング（81人）

No.	重点事業　事務事業名	令和7年度のKPI	令和7年度のKPI達成状況（実績）
12	藤沢地区まちづくり事業費	・ふじさわ宿まつり参加者数　約1,000人 ・認知症VR体験会参加者数 ・認知症サポーター養成講座参加者数 ・キャリア教育等に関する子どもを対象とした講座　参加者数	・ふじさわ宿まつり　1,250人 ・認知症VR体験会参加者数　315人 ・認知症サポーター養成講座参加者数　32人 ・キャリア教育等に関する子どもを対象とした講座　参加者数　12人
13	村岡いきいきまちづくり事業費	・「むらおか防災フェア」来場者数　210人 ・「声かけ・あいさつ活動」実施回数　51回 ・「自転車交通安全教室」来場者数　110人	・むらおか防災フェア来場者（アンケート回答者数）　55人 ・声かけ・あいさつ活動実施回数　66回 ・自転車交通安全教室小学生参加者数　33人
14	鵠沼市民センター改築事業費	基本構想策定業務　100% 基本・実施設計業務　40% 第一期工事　0% 第二期工事　0%	基本構想策定業務　100% 基本・実施設計業務　40% 第一期工事　0% 第二期工事　0%
15	チームFUJISAWA2020推進事業費	会員登録者数　6,433人 団体登録数　177団体	会員登録者数　7,342人 団体登録数　169団体
まちづくりテーマ3「笑顔と元気あふれる子どもたちを育てる」			
すべての子どもの学びを支える学校づくり			
1	児童生徒学習支援関係費（学習支援事業）	・小・中学校における学習支援事業（補習指導、別室指導） ・宿泊行事への学習支援員の帯同	・小学校学習支援員配置時間数　4,853時間 ・中学校学習支援員配置時間数　6,628時間 ・宿泊行事への帯同
2	特別支援教育整備事業費	明治中学校、六会中学校及び藤ヶ岡中学校に特別支援学級を開設準備	明治中学校、六会中学校及び藤ヶ岡中学校に特別支援学級の開設準備実施
3	学校給食材料費	市民生活に関する意識調査項目「安心して子育てができる環境づくりについて」の満足度40%以上	32.60%
4	中学校給食施設整備費（学校給食センター整備）	中学校給食検討委員会及びアドバイザリー業務委託による検討。	藤沢市中学校給食検討委員会を4回開催、学校給食センター建設運営に向けた業務委託を実施。
子どもが健やかに成長できる切れ目のない支援の充実			
1	障がい児通所給付費等事業費（地域障がい児支援体制強化事業等）	事業所連絡会回数 事業所連絡会の事業所参加数 児童発達支援事業所や、保育所等訪問支援事業所向けの研修回数及び研修受講者数・参加事業所数	・事業所連絡会回計6回 児発3回計80事業所 保育所等3回計20事業所 ・事業所等研修会等計3回 保育所等訪問支援事業所1回9事業所計14名 支援者向け2回23事業所計106名
2	子どもの相談関連事業	子ども子育ての相談件数 （関係機関への周知及び連携が図られたことにより、虐待までに至らないが心配な児童等の子ども子育ての相談につながる件数が増加すること）	・令和7年度児童虐待新規相談件数　350件 ・令和7年度子ども子育ての相談件数　927件
3	乳幼児健診事業費（5歳児支援事業）	支援事業の方向性の確認・決定	5歳児の認知機能や社会性、生活能力の把握及び5歳児に必要とされる支援とその連携体制の整備に向け、母子保健推進協議会乳幼児健康診査検討部会等において具体的な検討を進めた。
4	不妊・不育症治療助成事業費	不妊治療費（先進医療分）助成　563件	619件
5	妊娠・出産包括支援事業費	利用対象数に見合った産後ケア事業の受入施設の確保	令和8年度より11施設から14施設へ拡充
子どもが幸せに育つ生活・幼児教育環境の充実			
1	市立保育所運営費（病児保育）	事業の円滑な実施及び利用希望者の円滑な受入	病児保育利用者数（藤が岡保育園病児保育室）335人
2	法人立保育所運営費等助成事業費（病児保育、保育士確保）	病児保育事業の円滑な実施及び市内保育施設での保育士不足の抑制	R7.4.1不足施設13園 定員までの受入ができない定員枠166人

No.	重点事業　事務事業名	令和7年度のKPI	令和7年度のKPI達成状況（実績）
3	藤沢型認定保育施設補助事業費	藤沢型認定保育施設の安定運営に向けた支援	藤沢型認定保育施設運営費補助金交付施設数　7施設 届出保育施設利用者支援事業費補助金交付施設数　13施設
4	法人立保育所等施設整備助成事業費	17人（令和7年4月時点） 令和7年6月藤沢市議会定例子ども文教常任委員会にて報告	17人
5	医療的ケア児保育事業費	市内認可保育施設での円滑な受入 公立：4施設　法人立：2施設	受入体制が整っている施設数 6園
6	幼稚園人材確保支援事業費	園の感じている人材不足を解消	市内幼稚園への令和7年度アンケート調査結果より、1園あたり0.6人の人材不足が生じている。
7	乳児等通園支援事業費	令和8年度の事業開始に向け、準備	令和8年度の事業開始に向け、準備し、R8年度事業開始
子ども・若者と対話しながら取り組む施策の推進			
1	こども施策関係事業費（子ども・若者の意見表明・意見反映支援事業）	子ども・若者の意見聴取及び社会参画・意見反映支援事業の進捗 ・ふじさわ子ども・若者委員会の実績 事業提案数及びフィードバック数 ・オンラインプラットフォームの実績 意見聴取事業数及びフィードバック数	・ふじさわ子ども・若者委員会の開催数　10回 ・「かわせみボイス」の設問テーマ数　5項目
2	少年の森整備事業費	基本計画の策定	基本計画の策定
3	放課後児童クラブ整備事業費	3か所整備	3か所整備
4	放課後子ども教室整備事業費	2か所整備	鵠南・長後の2小学校区で放課後子ども教室の試行実施
まちづくりテーマ4「都市の機能と活力を高める」			
都市基盤の充実と長寿命化対策の推進			
1	市道新設改良費		
	藤沢652号線	事業進捗率3ステップ/9ステップ＝33.3%	進捗率33.3%
	市道147号線（高倉下長後線）	事業進捗率8ステップ/12ステップ=66.7%	進捗率66.7%
	長後725号線	歩道整備済み延長 180m／260m=69.2%	180m／260m=69.2%
2	健康と文化の森整備事業費	・土地区画整理組合の業務代行者と月2回の打合せを実施し、基盤整備の進捗率を6%向上させる。 ・産学公連携協議会を3回開催し取組の具体化を図る。	市街地整備の進捗率（事業費ベース）　R7は0.2%。R6からの累計では、0.8% 「産学公連携実行プラン」の策定に向け、協議会・意見交換会を計3回開催した。
3	新産業の森整備事業費	〈第二地区〉 基盤及び宅地等の整備済面積 0ha ＜新産業の森西部地区＞ まちづくり検討会開催回数　3回（まちづくり基本構想策定）	＜第二地区＞ 基盤及び宅地等を整備中 整備済面積0ha ＜新産業の森西部地区＞ 検討会を4回開催し、まちづくり基本構想を策定した。
4	藤沢駅周辺地区再整備事業費	●都市拠点（藤沢駅）の滞在者数(日平均)：2%増 ●藤沢駅鉄道乗降客数（日平均乗降客数）：2%増	●都市拠点（藤沢駅）の滞在者数：0．9%増 （258，635人）
5	村岡地区都市拠点総合整備事業費	新駅整備について、線路の移設に向けた工事を着実に進められた。 土地区画整理事業について、一部仮換地指定が行われ、工事に着手した。 南口通り線整備について、道路用地上の建物移転等が着実に進められた。	新駅設置事業を引き続き実施するとともに、新駅南側の土地区画整理事業及び村岡新駅南口通り線の工事に着手した。 また、土地区画整理事業地内の官民連携による市有地等の活用に向けた事業検討パートナーとの協議を進めた。併せて、研究開発拠点を考えるワークショップを実施するなど、まちづくりの機運醸成を図った。

No.	重点事業　事務事業名	令和7年度のKPI	令和7年度のKPI達成状況（実績）
6	【特別会計】 市民病院事業 （西館等再整備事業）	・満足度総合評価 　入院　90.0%／外来　83.0% ・1日当患者数 　入院　448人／外来　1,248人 ・経常収支比率 　96.4%	・入院患者満足度総合評価　91.1% ・外来患者満足度総合評価　81.7% ・1日当患者数 　入院　459人 　外来　1，226人 ・経常収支比率　96.9%
住環境と交通環境の向上			
1	総合交通体系推進業務費		
	オフピーク時の外出促進策	健康・幸福につながる外出が促進されているか、「週3回以上外出した人の割合」を用いて評価する。 85.9%（70.1%）	89.6%（78.1%）
	モビリティ・ハブ事業	健康・幸福につながる外出が促進されているか、「週3回以上外出した人の割合」を用いて評価する。 85.9%（70.1%）	89.6%（78.1%）
	いずみ野線延伸	日々の移動を支える交通体系の構築が進んでいるか、「最寄り駅まで15分圏の人口割合」を用いて評価する。 80.9%	80.9%
	駐車場施策	まちの賑わいが促進されているか、「都市拠点の平均滞在者数」を用いて評価する。 1，179千人	1，066千人
2	住宅政策推進費	・居住支援協議会等による住宅確保要配慮者に対する相談会相談件数60件 ・団地再生に向けた事業実施件数5件 ・マンション管理アドバイザー派遣件数15件	【居住支援協議会等による住宅確保要配慮者に対する支援受入可能件数60件】 ・第1回居住支援・住まい探し相談会　6月23日　参加者8名（予約枠9名に対し1名キャンセル） ・第2回居住支援・住まい探し相談会　10月27日　参加者12名（予約枠12名） ・高齢者住まい探し相談会　6月～2月第1木曜　参加者計25名 （全9回×予約枠5名＝45名） 【団地再生に向けた事業実施件数5件】（実績5回/目標5回） 【マンション管理アドバイザー派遣件数12件】（実績12件/目標15件）
3	空家対策関係費	空家セミナーの開催3回 空家移動相談会の開催2回 管理不全空家等の指導30件のうち勧告20件、改善、除却等により是正された件数40件以上。	相談会、セミナー開催　述べ7回 管理状況が不適切な空家の削減件数　58件
地域経済循環を高める経済対策の推進			
1	就労支援事業費	就労支援セミナー・資格取得講座等における受講者数延べ750人	受講者数延べ723人
2	健康経営推進事業費	市内に本社のある健康経営優良法人の認定取得企業数42社	39社
3	農業者等原油価格・物価高騰対応助成費	畜産業を営む農家戸数17戸の維持。 飼料購入費に対し1/2補助。	17戸
4	担い手育成支援事業費	就農相談を随時行い、農家子弟以外の新規参入者を5人以上確保する。 農業後継者支援に継続して取り組むことで、親元就農と雇用就農の新規就農者を5人以上確保する。	9人
5	産地競争力強化事業費	補助事業の実施にあたり、本市農業の将来を見据え、自ら農業経営改善に取り組む認定農業者に対して支援するため、事業採択のポイント加算につながるよう制度を構築することで、認定農業者を5人増加させる。	0人（認定農業者数96人）
6	農業基盤整備事業費（耕作条件の改善支援（城・稲荷地区））	神奈川県が令和7年度に創設した「小規模農地基盤整備事業」を活用し、暗渠排水管の整備を実施することで、二毛作が可能となる約1,000㎡のほ場を整備する。	1,000㎡のほ場の整備を実現した。
7	企業立地等促進事業費	企業立地等事業計画の累計認定数 86件	86件
8	地域密着型商業まちづくり推進事業費（商店街にぎわいまちづくり支援事業）	特色づくり及び販売促進事業実施件数の合計 ・30件	29件

No.	重点事業　事務事業名	令和7年度のKPI	令和7年度のKPI達成状況（実績）
9	商店街経営基盤支援事業費（商店街共同施設設置事業）	長期修繕計画の年度進捗率70%以上	70%
10	誘客宣伝事業費	・年間観光客数　2,043.4 万人 ・一人当たりの平均観光消費単価： 宿泊→15,269円、日帰り→4,601円	・年間観光客数　2,149.1万人 ・一人当たりの平均観光消費単価 宿泊：19,171円、日帰り：5,828円
まちづくりテーマ5「未来を見据えてみんなで進める」			
豊かな自然を守り・生かす環境対策の推進			
想定部局：環境部、都市整備部、道路下水道部			
1	ゼロカーボン推進補助事業費	令和6年度実績導入容量累計74,986kW ※当該指数の数値の確定には年度終期から1年以上を要すため、KPIには前年度の数値を採用	令和6年度実績61,739kW
2	環境啓発推進事業費	令和7年度参加者数　市民492件、事業所120件	市民492件 事業所120件
3	廃棄物等戸別収集事業費	資源集積所に残る「その他資源」の段ボール等4品目を集積所収集から戸別収集へ変更し、市内全域における全品目戸別収集の実施 1ブロックで実施（約1,200世帯）	令和7年度に一部区域で実施した全品目戸別収集により、高齢者等の排出及び資源集積所維持管理の負担軽減も図られた。
4	プラスチック中間処理施設運営費	プラスチックに係る資源循環の促進等に関わる法律第33条の認定に基づくプラスチック製容器包装等の資源化率 プラスチック製容器包装の資源化率：95% 商品プラスチックの資源化率：70%	令和7年度プラスチック製容器包装資源化率95.8% 令和7年度商品プラスチック資源化率85.5%
デジタル市役所・スマートシティの推進			
1	デジタル推進事業費	「ふじまど」での利用可能手続を5件増加させる	11件増加
2	スマートシティ推進事業費	・ロボテラス来場者数 15,000人／年	23,845人
次世代につなげる生涯学習施策の推進			
1	生活・文化拠点再整備費	<業務進捗率> 管理・運営計画策定業務　30% 基本設計　30% 解体工事（市民会館・旧南市民図書館）　0% 実施設計・解体工事（外構等）・新築工事　0%	管理・運営計画及び基本設計の進捗率　30%
2	景観資源推進費	旧桔梗屋保全活用事業 ・活用事業者の公募及び優先交渉権者の選定　100% ・保存活用計画の策定　70%	旧桔梗屋保全活用事業の優先交渉権者を選定をするとともに、旧桔梗屋保存活用計画（案）の策定をすすめた。
3	文化財収蔵庫整備事業費	・藤沢市文化財保存活用地域計画の計画案の完成 ・収蔵庫再整備にかかる建設予定地の選定 ・考古・民俗資料の整理（30%）	藤沢市文化財保存活用地域計画案の完成や建設予定地の選定、資料の整理等
4	スポーツ都市宣言推進事業費	市民総合体育大会継承大会の参加者数10,000人 スポーツまつりふじさわ参加者数800人	市民総合体育大会継承大会は9,609人 スポーツまつりふじさわは767人
5	スポーツ施設整備費（再整備に係る建物調査・計画策定）	基本構想策定に向けた検討の実施	実施済